



機械科

MECHANICAL ENGINEERING

学科の特色・P R

機械科は昭和36年、本校が設立されるのと同時に設置され、県内・県外の産業界に多くの卒業生を送り出しています。座学では機械設計・工作・製図、実習では旋盤・フライス盤・溶接・手仕上げ・鋳造など、従来の機械科の主要科目を学習し、さらに進路先を見据え、原動機・情報技術基礎・電気基礎なども学習します。また、資格取得に関する補習は、年間を通して行っており、多様化する生徒の希望に応える指導を行っています。

取得可能な資格・検定

- 機械製図検定 ● 技能検定2・3級(機械保全・機械検査・機械加工[旋盤]・CAD)
- パソコン利用技術検定 ● 危険物取扱者乙種 ● ガス溶接取扱技能講習
- 基礎製図検定 ● 計算技術検定 ● 小型ボイラー取扱技能講習
- 2級ボイラー技士

主な就職・進学先

● 就職

日本製鉄九州製鉄所 レゾナック大分事業所 ENEOS 三井E&S 山九大分共同火力 テックスエンジ TOTOアクアテクノ 南日本造船 エステイケイテクノロジー トヨタ車体 デンソー トヨタ自動織機 クボタ トヨタ自動車 オークマ 三井住友建設鉄構エンジニアリング

● 進学

日本文理大学 大分県立工科短期大学校 北九州自動車大学校

生徒の声



機械科3年 江川 翔
大在中学校出身

機械科では主に、金属の性質や加工法を学ぶことで、ものづくりに活かすことができます。

最初は、たくさんの専門用語や実習での機械の取り扱いに苦戦しましたが、先生方が優しく教えてくれました。今では、2年生で出場したものづくりコンテストで入賞できる知識と技術が身に付きました。今年も出場する予定なので、最優秀を取ります。

ものづくりの面白さや、ものができた時の充実感や達成感は機械科を選んで良かったと思っています。

また、体育大会、文化祭などの学校行事も盛んで、機械科は4連覇中なので5連覇を目指して機械科の仲間と一緒に頑張りたいです。

現在は、進路達成に向けて勉強や資格取得に頑張っています。私は、県外企業への就職を考えており、企業から内定を頂いた場合は大分を離れるので、家族や友人とたくさんの思い出をこの1年間でつくり、勉強と両立をしていながらこの1年間で全力で駆け抜けようと思っています。

機械科で学べる専門教科

1年生学習内容 基礎・基本

機械の基本的な学習を基礎・基本から幅広く学習します

専門教科9時間

工業技術基礎	3時間
機械製図	2時間
機械工作	2時間
機械設計	2時間

2年生学習内容 発展・応用

より専門的な知識を学びながら、ものづくりの設計から製作までの流れを学習します

専門教科14時間

機械実習	4時間
機械製図	2時間
工業情報数理	2時間
機械工作	2時間
機械設計	2時間
原動機	2時間

3年生学習内容 実践・研究

進路を見据え幅広い知識を身につけながら、今まで学んだ技能・技術を活かして自ら課題を見つけ解決していく力を養います

専門教科15時間+4時間(選択)

課題研究	3時間	工業管理技術(選択)	2時間
機械実習	3時間	自動車工学(選択)	2時間
機械製図	3時間		
機械設計	2時間		
原動機	2時間		
電気回路	2時間		